

地域貢献活動状況報告書

許可番号	(コード) —	(許可番号)	商号又は名称	代表者氏名
------	------------	--------	--------	-------

※この報告書は、令和 5 年10月 1 日から令和 7 年 9 月30日の期間内に実施、参加した地域貢献活動について記載すること。

※地域貢献活動については、会社としての活動に限る。代表者や職員が個人的に実施、参加した活動は対象外とする。

地域貢献活動状況

		行事名・内容	実施（参加）年月日 ※子ども110番・おたすけハウス協力：撮影年月日			
国・県・市町村又は公益団体等が主催する活動	1		R	年	月	日
	2		R	年	月	日
	3		R	年	月	日
	4		R	年	月	日
	5		R	年	月	日
	6		R	年	月	日
	7		R	年	月	日
	8		R	年	月	日
	9		R	年	月	日
	10		R	年	月	日
※子ども110番・おたすけハウスへの協力含む			R	年	月	日
自社で独自に行った活動			R	年	月	日
自社で独自に行った活動			R	年	月	日

口蹄疫又は鳥インフルエンザに係る防疫作業	日
----------------------	---

消防団員の在籍状況	人
-----------	---

地域貢献活動参加確認(申請)書

令和 年 月 日

(地域貢献活動主催機関の長)

殿

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

令和 8 ・ 9 年度の県が発注する建設工事の競争入札参加資格審査の申請に当たり、下記の地域貢献活動に当社が参加したことを確認していただきますよう申請します。

記

行事名	
日 時	
場 所	
内 容	

上記記載の内容に相違ないことを確認します。

令和 年 月 日

(地域貢献活動主催機関の長)

子ども 110 番・おたすけハウスへの協力状況について

令和 年 月 日

宮崎県知事 殿

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 氏 名

子ども 110 番・おたすけハウスの活動に、下記のとおり協力していることを申し出ます。なお、この内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

1 所属 P T A (又はステッカーの交付を受けた P T A)

市町村名	小学校又は中学校名
立	学校 P T A

2 ステッカーの設置状況 (写真を添付すること)

令和 年 月 日 撮影
※ステッカーとともに商号又は名称が確認できるように撮影してください。 (ステッカーのそばに商号等の表記がない場合は、ステッカーが確認できるように事業所の外観を撮影した写真とともに、ステッカーを接写したもの計 2 枚を添付してください。) ※デジカメも可。

地域貢献活動申告書（自社独自活動分）

令和 年 月 日

宮崎県知事 殿

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 氏 名

令和 8 ・ 9 年度の県が発注する建設工事の競争入札参加資格審査の申請に当たり、下記のとおり自社独自に地域貢献活動を実施したこと申告します。

なお、この申告書の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

記

日 時		
場 所		
参加人数	自社の役職員	
	その他の参加者	
内 容		

(様式第 15 号)

家畜防疫作業従事日数等確認書

令和 年 月 日

(協定締結団体 (地区協会含む) の長)

殿

所 在 地

商号又は名称

代表者氏名

令和 8 ・ 9 年度の県が発注する建設工事の競争入札参加資格審査の申請に当たり、下記のとおり当社が家畜防疫作業に従事したことを確認していただきますよう申請します。

記

家畜伝染病名	
日時 (日数)	(日間)
場 所	
内 容	

上記記載の内容に相違ないことを確認します。

令和 年 月 日

(協定締結団体 (地区協会含む) の長)

消防団員在籍状況確認(申請) 書

令和 年 月 日

(市町村消防団員担当部署の長)

殿

所 在 地

商号又は名称

代 表 者 氏 名

令和 8 ・ 9 年度の県が発注する建設工事の競争入札参加資格審査の申請に当たり、下記の者が貴市町村の消防団員として任命されていることを確認していただきますよう申請します。

なお、申請にあたっては、下記の者が当社において、令和 7 年 9 月 3 0 日時点での正規雇用職員であることを誓約いたします。

記

氏 名	住 所	生年月日

上記記載の内容に相違ないことを確認します。

令和 年 月 日

(市町村消防団員担当部署の長)

防災協定の締結状況等報告書

許可 番号	(コード) —	(許可番号)	商号又 は名称	代表者 氏 名
----------	------------	--------	------------	------------

※ 令和 6 年10月 1 日から令和 7 年 9 月30日まで継続して所属している団体に「○」を記入

す方の大
る体広規
業制域模
種に的災
該な害
当協時

団体の名称	協定の名称	
(一社) 宮崎県建設業協会	大規模災害時における応急対策業務等に関する基本協定書	土木一式
(一社) 宮崎県建設業協会 (地区協会のみ)	大規模災害時における応急対策業務等に関する基本協定書	—
宮崎県港湾漁港建設協会	大規模災害及び事故発生時における応急対策業務等に関する基本協定書	土木一式
(一社) プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部	大規模災害時の支援活動に関する協定書	土木一式
(一社) 日本橋梁建設協会	大規模災害時の支援活動に関する協定書	土木一式
(一社) 宮崎県建築協会	災害時における建築物の応急対策に関する協定	—
(一社) 宮崎県建築業協会	災害時における建築物の応急対策に関する協定書 災害時における被災住宅の応急修理に関する協定書	—
(一社) プレハブ建築協会	災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定書	—
(一社) 全国木造建設事業協会	災害時における木造の応急仮設住宅の建設に関する協定書	—
(一社) 日本木造住宅産業協会	災害時における木造の応急仮設住宅の建設に関する協定書	—
(一社) 宮崎県法面保護協会	大規模災害時における法面崩壊等の高所作業を伴う応急対策業務等に関する基本協定書	—
(一社) 宮崎県電業協会	災害時における電気設備の応急対策に関する協定	—
宮崎県管工事協同組合連合会	災害時における水道の応急対策に関する協定	—
宮崎県冷凍空調工業会	災害時における冷凍空調の応急対策に関する協定	—
宮崎県生コンクリート協同組合連合会	災害応急対策に必要な用水の確保に関する協定	—
宮崎県舗装協会	大規模災害時における道路災害の緊急対策業務等に関する基本協定書	舗装
宮崎県屋根工事組合連合会	災害時における被災住宅の応急修理に関する協定書	—
(一社) 日本塗装工業会宮崎県支部	災害時における建物の汚泥洗浄等応急対策に関する協定	—
宮崎県防水工事業協同組合	災害時における防水等の応急対策に関する協定	—
(一社) 宮崎県造園緑地協会 (一社) 日本造園建設業協会宮崎県支部	災害時における避難地（公園・広場・グラウンド）などの応急対策等に関する協定	—
宮崎県解体工事業協同組合	災害時における被災した建築物等の解体撤去等に関する協定	—

※ 上記以外で、県と災害時の応急対策業務に関する協定を締結している団体に所属している場合は、団体名と協定の名称を記入（上記のいずれかの団体に所属している場合は、記入不要）

団体の名称	協定の名称

等級要件（技術者要件）確認表

許可番号	(コード) —	(許可番号)	商号又は名称	代表者氏名
------	------------	--------	--------	-------

※この報告書は、下段に記載の等級要件を確認するための書類です。「技術者・女性技術者の在籍状況報告書(様式第6号)」において報告済みの技術者については記載の必要はありません。

※この報告書は、令和7年9月30日時点で3か月以上継続して在籍している有資格技術者(代表者を含む)についてのみ記載すること。

※法人、従業員5人以上の個人事業所は、政府管掌健康保険の被保険者、建設国保等の国保組合の組合員(扶養家族は除く)であり、かつ、健康保険被保険者証の資格取得年月日が令和7年7月1日以前の者を対象とする。

※従業員4人以下の個人事業所は、上記の被保険者、組合員等に加え、事業主から3か月以上継続して源泉徴収を受けている者及び専従者も対象とする。この取扱い、社会保険加入義務のある事業所における後期高齢者医療制度に移行した者について、同様とする。

※有資格区分コードや、要件確認のための添付書類等その他詳細については、「申請の手引き」を参照すること。

No	姓	名	生年月日 元号：M, T, S, H	有資格区分コード					資格取得年月日 又は採用年月日 元号：S, H, R
				土木	建築	電気	管	舗装	
1			年 月 日						年 月 日
2			年 月 日						年 月 日
3			年 月 日						年 月 日
4			年 月 日						年 月 日
5			年 月 日						年 月 日
6			年 月 日						年 月 日
7			年 月 日						年 月 日
8			年 月 日						年 月 日
9			年 月 日						年 月 日
合 計			① 1 級相当技術者	人	人	人	人	人	管理技術者は1級相当資格コードを選択してください。
※有資格者の数が15人を超え、2枚目以降にわたるときは、最終頁に合計人数を記入してください			②有資格技術者 (1級相当技術者以外)	人	人	人	人	人	

等級要件

令和7年9月30日時点で3か月以上継続して在籍する有資格技術者の数（様式第6号、第18号の技術者合計）が次の要件を満たしていること。

	土木一式工事		建築一式工事		電気工事		管工事		舗装工事	
特 A	有資格技術者	7名以上	有資格技術者	5名以上						
	うち1級相当	4名以上	うち1級相当	2名以上						
A	有資格技術者	3名以上	有資格技術者	3名以上	有資格技術者	2名以上	有資格技術者	2名以上	有資格技術者	4名以上
	うち1級相当	1名以上	うち1級相当	1名以上	うち1級相当	1名以上	うち1級相当	1名以上	うち1級相当	2名以上
B									有資格技術者	2名以上

(注) この報告書に記載した技術者名簿の順に、資格証の写しや在籍状況を確認できる書類を整理して、この報告書の後に添付してください。

(様式第 19 号)

合併等に関する申告書

令和 年 月 日

宮崎県知事 殿

所在地
許可番号
商号又は名称
代表者氏名

令和 8・9 年度の県が発注する建設工事の競争入札参加資格審査の申請に当たり、下記のとおり合併等の状況を申告します。

なお、この申告書の内容についてはすべて事実と相違ないことを誓約します。

記

合併等が行われた日	年 月 日
存続（譲受）会社名	
許可番号	
合併等の前に有していた許可業種	
消滅（譲渡）会社名	
許可番号	
合併等の前に有していた許可業種	
合併等直前 2 年間の資本関係	有 ・ 無 有の場合その比率 %

(注) この申請書には、合併等にかかる契約書を添付してください。
また、合併等の後に経営事項審査を受審していない場合には、
令和 8 年 2 月 28 日までに総合評定値の結果を提出することが必要です。

■管理課記入欄（申請者は記入しないこと）

存続会社の有資格状況	可 ・ 否	合併後経審の受審	可 ・ 否
消滅会社の有資格状況	可 ・ 否		
消滅会社の廃業状況	可 ・ 否		

個人住民税の特別徴収実施確認・開始誓約書

令和 年 月 日

宮崎県知事 殿

所 在 地

商 号 又 は 名 称

代 表 者 氏 名

令和 8 ・ 9 年度の県が発注する建設工事の競争入札参加資格審査の申請に当たり、下記のとおり個人住民税の特別徴収の実施状況を申告します。

記

(該当箇所に○を入れてください。)

1	当事業所は、 従業員等の個人住民税について特別徴収を実施しています。 特別徴収義務者指定番号： ※ 市町村確認印を受ける場合、上記番号を事前に記入しておいてください	→6か月以内の領収印のある領収証書の写しを添付してください。(1か月分でも可) 領収証書がない場合に、市町村に確認印を受けてください。 市町村確認印
2	当事業所は、 特別徴収義務の無い事業所です。	→ 確認印を受けてください。 市町村確認印
3	当事業所は、 令和 年 月 日から、従業員等の個人住民税について、特別徴収を開始することを誓約します。 つきましては、特別徴収税額の決定通知書を当社（者）あてに送付してください。	→ 確認印を受けてください。 市町村確認印

業 態 調 書

令和 年 月 日

住 所

商号又は名称

代表者氏名

業者コード番号

資本関係又は人的関係がある者の有無 【 ☐ 該当あり ☐ 該当なし 】

1 資本関係がある者

(1) 親会社

商号又は名称	建設業許可番号	業者コード	所在地

(2) 子会社

商号又は名称	建設業許可番号	業者コード	所在地

(3) 親会社を同じくする他の者

商号又は名称	建設業許可番号	業者コード	所在地

2 人的関係がある者

貴社の役員等		兼任先及び兼任先での役職			
役職	氏名	商号又は名称	建設業許可番号	業者コード	役職

【留意事項】

- 1 本調書は、提出日時点の状況について記入すること。提出日以降に本調書の内容に変更があった場合は、変更後の内容について本調書を作成の上、変更の事実が発生した日から2週間以内に提出すること。
- 2 資本関係・人的関係がある者で、宮崎県が発注する建設工事、測量、建設コンサルタント等の入札参加資格審査を申請する者（入札参加資格を有する者）について記載すること。
- 3 経常建設共同企業体の場合は、構成員ごとに本調書を作成すること。資本関係又は人的関係がある者が、他の経常建設共同企業体の構成員である場合は、当該構成員について記入すること。
- 4 記入欄の行が不足する場合は、適宜、追加すること。